

# 大妻同窓会長野

## ご挨拶

一般財団法人大妻コタカ記念会

会長 井上小百合

大妻同窓会長野の皆様にはお健やかに過ごしのことと存じます。

コロナ禍にあっても長野の役員の皆様には大妻神社にお参りいただいたことは、大変ありがたいことと感謝申し上げます。

コロナ対応も大きな転換期を迎え、人々の生活も段々と以前を取り戻しているように感じられます。

大妻コタカ記念会の活動も昨年には3年ぶりに「青葉の集い」を開催でき、新たに長野の代表となられた五味さんにもご出席いただき、久しぶりにお目にかかりお話しできたことを大変嬉しく思いました。

さて、昨年大河ドラマ「鎌倉殿の13人」をご覧になっていた方も多くいらっしゃると思いますが、その終盤で、北条義時と後鳥羽上皇の対立から起こった承久の乱で後鳥羽上皇が敗北し隠岐の島に流される場面があり、多少なりとも大妻と関わりのあることを思い見入っていました。

これまでも大妻家と大妻神社、後鳥羽上皇との関りなど「ふるさと」に記してきましたが、今一度簡単に述べてみたいと思います。

大妻家はその祖先をたどっていくと、承久の乱での奮闘により大妻神社に祭神として祀られている大妻太郎兼澄に行きつき、さらには諏訪神社まで遡ることができる由緒ある家柄です。兼澄の祖である貞澄の時代に南安曇郡倭村大妻の地に移り居を構えており、その館跡については神社のすぐ近くに残る石碑に示されています。この地は住吉の庄といわれ「院御領」すなわち後鳥羽上皇の御領であったことからその荘官であった大妻家は、兼澄の時代に起こった承久の乱で後鳥羽上皇に与し、敗北後の隠岐配流のお供にも加わった（この真偽は…）と記録に残っています。ちなみに大妻の校章である「丸に糸巻き」は戦場での旗印として後鳥羽上皇から賜ったものとコタカ先生著『ごもくめし』に記されています。

大妻良馬先生はご自分の祖を祀る大妻神社にはたびたび足を運ばれており、また宮内省勤務時代には隠岐の島の後鳥羽上皇陵墓の改築に携わられたことは、よくよくのご縁と感じ入りました。

長野の皆様が大妻神社への参拝を同窓会活動の一つにしていることはとても意義深いものであると感謝申し上げます。

また以前のように例大祭に伺えたり、皆様と集い、楽しいお話のできる日が早く来ると願っています。



## ご挨拶

大妻地方同窓会長野 代表 五味 和子

前任の折井理智子様より代表を引き継ぎました五味和子です。

どうぞよろしくお願い致します。

皆様いかがお過ごしでしょうか。コロナ禍のため皆様とお会い出来なくなり3年が過ぎましたが、今年は是非総会が開催できお目にかかれる事を心待ちにしております。

大妻同窓会長野が大勢の方々のお力で設立され26年目になりましたが、現在の問題点として新しい会員の入会が少なく、役員を引き受けてくださる方が高齢化して継続が困難となってきています。井上先生にご相談したところ各地方の実情に合わせ工夫できることをしたり人数など各支部で調節したらどうでしょうという助言を頂きました。

青葉の集い地方代表者の話し合いの中でも同じような悩みが出されました。これからの地方同窓会のため皆様の良い知恵を出しあいながらこれからの同窓会長野の発展を考えていかれると幸いです。

今年度の総会は茅野市駅前西の、ベルビア内にあるマリオローヤル会館での開催を予定しております。茅野市での会は初めてですが縄文文化が栄え豊かな自然、雄大な八ヶ岳に囲まれた避暑地です。皆様のお越しをお待ちしております。

## 新役員より一言

この度副代表と庶務サポートをお引き受けしました宮坂徳子です。よろしくお願いいたします。ふとしたことから友人、知人の多くが母校や同窓会の存在を忘れていたことを知りました。忙しい日々私自身もそうでした。同窓会に入会させていただき総会や会報に接し役員も経験する中で特に同窓会会誌（ふるさと）のすごさを思います。卒業生は忘れていても、読まなくてもすごいレベルで母校の様々な情報を発信し続けられていること、当たり前ではない、読まなくてはもったいないとの思いを強くしております。

この度副代表と会計サポートをお引き受けしました宮坂政子です。どうぞ宜しくお願いします。新型コロナウイルスの世界的な大発生で人々の生活は一変し不自由な世の中となりました。行動規制となり楽しい学生生活も過すことなく卒業を迎える学生の方々の溢れる笑顔が一日も早く見られますよう心から願っています。令和5年度の総会で皆様にお会いできることを楽しみにしております。

会計を務めさせていただくことになりました有賀とし子です。

今回2度目の役員で、前回は15年前、ちょうど大妻学院100周年の年で記念式典に役員の皆様と参加させて頂いた事が懐かしく思い出されます。

微力ではありますが、会の発展のためにお手伝いさせていただけたらと思っています。よろしくお願いいたします。

この度、庶務をお引き受けしました飯島厚子です。

長野市から諏訪市に越してきた事がご縁で五味代表にお声掛けを頂き、大妻同窓会長野支部に携わることになりました。任期の2年間を諏訪の皆様と楽しく全うしたいと思います。どうぞ宜しくお願いいたします。

## 役員紹介 令和4年～5年



☆代表

五味 和子

☆副代表、庶務サポート

宮坂 徳子

☆副代表、会計サポート

宮坂 政子

☆庶務

飯島 厚子

☆会計

有賀とし子

☆会計監査

藤澤真由美・中原 晴子

# 令和4年度大妻コタカ記念会総会・青葉の集い・大妻地方同窓会代表者会議報告

2022年6月12日(日) 13:00~16:00

大学校舎A棟講義室・記念館会議室

- ・総会 議事 新入職員(会員)紹介
  - ・青葉の集い 井上会長講演 「大妻コタカ先生の教え」
  - ・代表者会議
- 出席地方同窓会 愛知、山梨、関西、千葉、新潟、宮城、東京、長野  
記念会より会長井上先生、副2名、理事、8名事務室4名

事前に提出した各県の意見を交換する

- ・会員が減り休会又は脱会を考慮中である、支部長になる人がいない
- ・以前は同窓会で先輩のお話を聞く楽しみもあったが学部も多くなり個々の行動が主となっている
- ・学校としての同窓会の今後のあり方を聞きたい
- ・会員募集の工夫について
- ・長年の同窓会の資料の保管について
- ・近隣の同窓会と合同で何かできないか
- ・集まりを続けたいが東京に出てくる事、書類の提出に限界を感じている

記念会から

- ・各同窓会は規約どおりでなく実情に合わせ独自の方法を工夫して欲しい
- ・高齢化の現状の対策を本部でも考えていきたい
- ・資料などは10年ほどをめどに整理していてもよいのでは、必要なものは残す
- ・地方における講習会などは今後少しずつ開催していきたい
- ・思い出遺産への協力お願い
- ・助成金は一人500円



井上先生講演「大妻コタカ先生の教え」



大妻地方同窓会代表者会議

## 総会審議事項

(役員) 第5条本部に次の役員を置く  
理事9名(代表者1名・副代表2名・庶務2名・会計2名・会計監査2名)  
役員人数を確保することが困難な時は地方の実情に合わせ、人数は各支部で調節してもよいという承諾を大妻コタカ記念会より頂いております。

# 大妻神社参拝報告

10月21日

参加者 五味和子・宮坂徳子・有賀とし子・飯島厚子

例祭は今年も中止となりましたが4名で大妻神社を参拝しました。コタカ先生のお手植えの杉の木を確認し、社殿をお参りしてきました。立派な社殿にお参りでき大妻の歴史を改めて振り返ることができました。



会員の皆様の中にまだ参拝されたことがない方がいらっしゃいましたら是非行かれてみたらいかでしょうか。

飯島 厚子

## 第25回 総会



2022年5月15日(日)  
ホテルブエナビスタ

# 令和3年度 大妻同窓会長野 決算報告

自 令和3年 4月1日  
至 令和4年 3月31日

## 会費納入のお願い

会費未納者又は令和4年度で会費の切れる方には振替用紙を同封しております。

■振込先 郵便振替  
口座番号

■1年間 1,000円(何年分でも結構です)

■振込手数料 100円(ATM)、146円(窓口)

★他の金融機関からも振込ができます。

■振込先

※大妻コタカ記念会への入会もお願いいたします。  
会員の方には「ふるさと」の会誌が配布されます。  
現在の母校の様子等が細かく記載されております。

◆発行者…大妻同窓会長野

五味 和子

◆発行日…令和5年3月31日

◆印刷所…(有)ミヤサカ印刷

松本市島立1144-1 TEL0263-47-3017

## 第26回大妻同窓会長野 総会のご案内

日時 2023年5月15日(月)  
午前11時～ 受付  
午前11時30分～ 総会、懇親会

場所 〒391-0001  
長野県茅野市ちの3502-1 ヘルビア3F  
TEL 0266-73-0051  
茅野市ヘルビア内3階マリオローヤル会館

会費 5,000円

(注) お手数でも出欠席にかかわらず同封のハガキを  
4月30日(日)必着で返信くださいますようお願い  
いたします。

連絡先 五味和子 TEL 0266-72-2883

当日、会報と会則をお持ち下さい

## 編集後記

新しい顔ぶれが加わり大変活発で和気あいあいの役員会になり嬉しい限りです。会報や資料など発会当初からの歴史に学びながら26号を迎えた会報の在り方も見えてきたような気がします。青葉の集い(代表者会議)報告、役員紹介、あとがきを復活させました。予算の関係で紙質の見直しも行いました。ご意見などお寄せいただければ幸いです。

(宮坂徳子 飯島厚子)